

2019年11月20日

2019年度 第2四半期決算概要

- ◇ 2019年度 第2四半期決算概要
- ◇ 2019年度 計画概要
- ◇ 中期3ヶ年計画 フォワード304 進捗報告



中越パルプ工業株式会社

※本資料は百万円未満を切り捨てて表示してあります。

業績概要【連結】

単位:百万円

	2018年度 第2四半期累計	2019年度 第2四半期累計	増 減
売 上 高	45, 503	47, 922	2, 419
営 業 利 益	▲878	809	1, 687
経 常 利 益	▲612	810	1, 422
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲492	531	1, 023
R O E (%)	▲1. 0	1. 1	2. 1
為替レート(円/US\$)	109. 6	109. 3	▲0. 3
減価償却費(百万円)	3, 986	3, 627	▲359
連結子会社数	8	8	0
持分法適用会社数	8	6	▲2 (※1)

※1 王子製袋(青島)、上海東王子包装

セグメント別損益

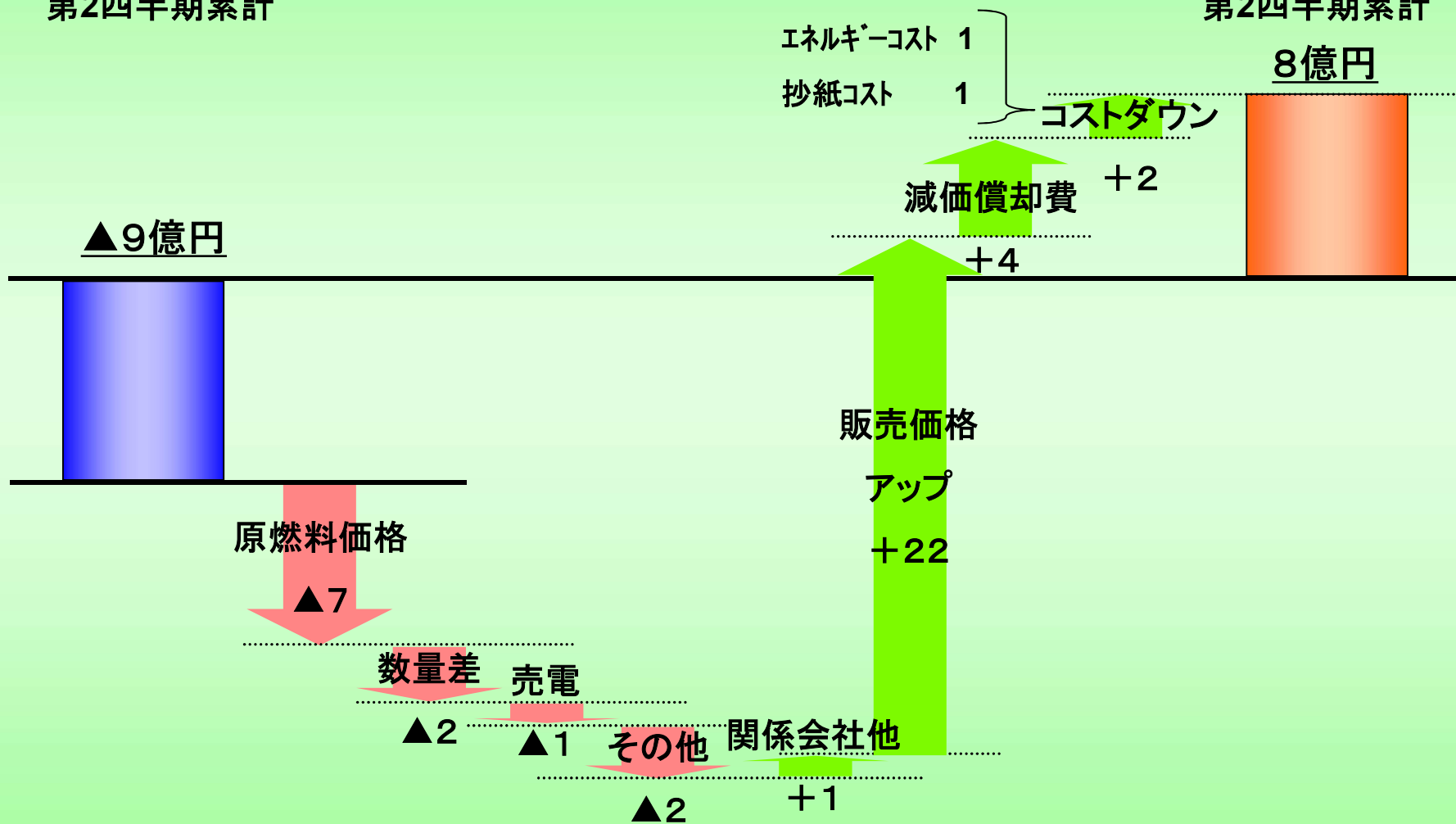
単位:百万円

		紙・パルプ 製造事業	発電事業	その他	調整額	合計
2018年度 第2四半期	売上高	39,872	3,479	9,224	▲7,073	45,503
	セグメント 損益	▲1,608	713	▲35	52	▲878
2019年度 第2四半期	売上高	42,050	3,480	9,583	▲7,192	47,922
	セグメント 損益	162	596	14	37	809
増減	売上高	2,178	1	359	▲119	2,419
	セグメント 損益	1,770	▲117	49	▲15	1,687

連結営業利益増減内訳

2018年度
第2四半期累計

2019年度
第2四半期累計



連結キャッシュフロー

単位:百万円

	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	増 減
営 業 活 動	2,495	1,670	▲825
投 資 活 動	▲1,354	▲2,813	▲1,459
財 務 活 動	▲1,353	▲521	832
現金及び現金同等物残高	4,545	4,253	▲292

営業活動内訳(億円)

税金等調整前四半期純利益 6、減価償却費 36、売上債権の減少 22、
棚卸資産の増加 ▲10、仕入債務の減少 ▲32、他

投資活動内訳(億円)

有形固定資産取得 ▲32、短期貸付金の回収 1、長期貸付金の回収 3、他

財務活動内訳(億円)

短期借入金調達 8、長期借入金調達 17、長期借入金返済 ▲27、
配当 ▲3 他

有形固定資産増減明細【連結】

単位:百万円

	期首 残高	増加	減価 償却	除却等	期末 残高	増減
中越パルプ	56,012	2,643	3,438	31	55,186	▲826
連結子会社	3,369	932	137	-	4,164	795
(連結調整)	▲1,731	95	▲10	-	▲1,626	105
合計	57,650	3,670	3,565	31	57,724	74

主なる増加の内訳

- ・川内工場 6RB水冷壁更新 10億円
- ・中越エコプロダクツ
マプカ製造設備建設 8億円

●戦略投資案件の発掘を行う。

設備投資計画の概要

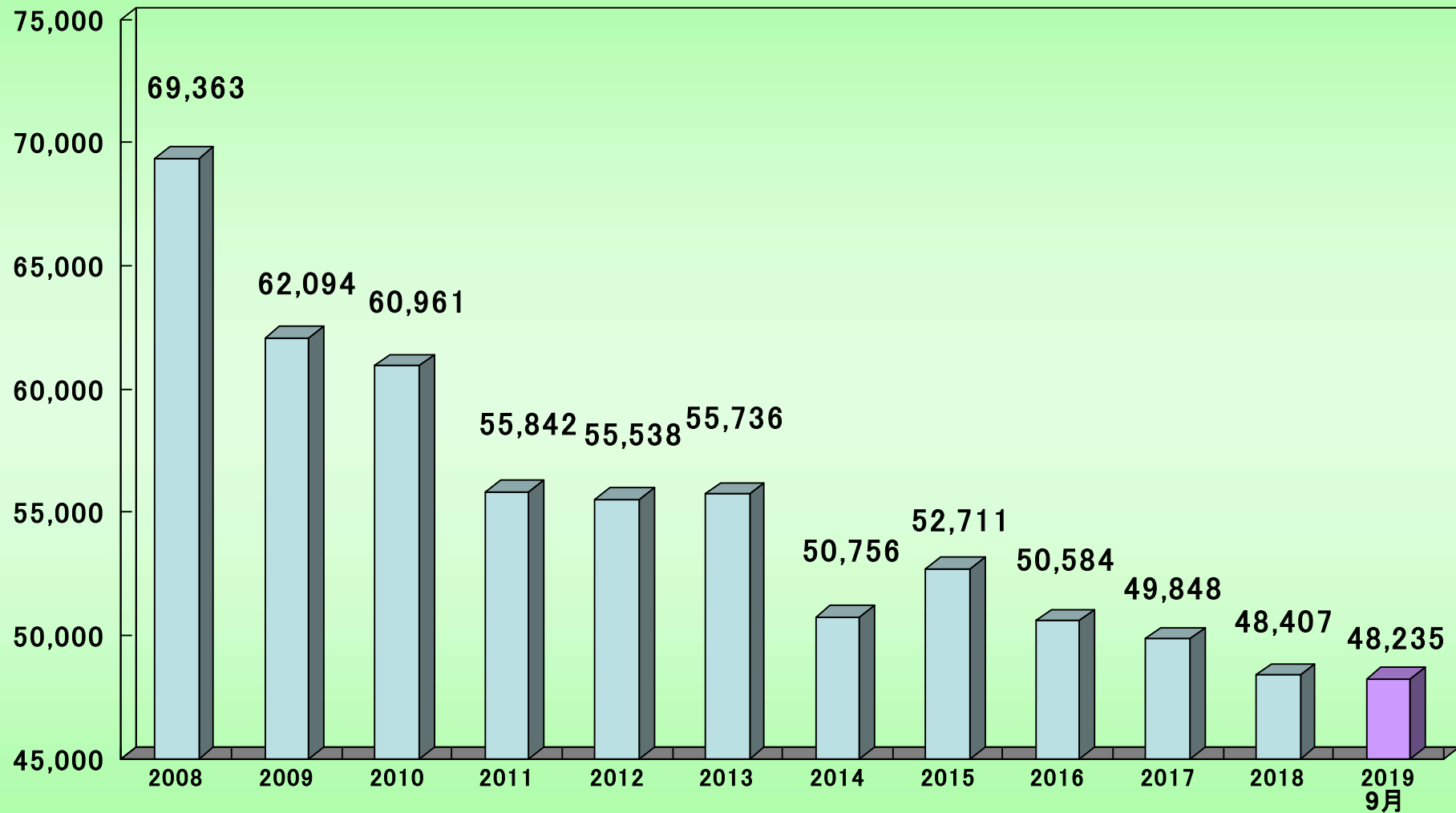
2017年度(実績)	48億円
2018年度(実績)	42億円
2019年度	68億円
2020年度	106億円
合計	264億円

※2019～2020年度

CNFパイロットプラント建設 24億円
マプカ製造設備建設 35億円を含む。

有利子負債【連結】

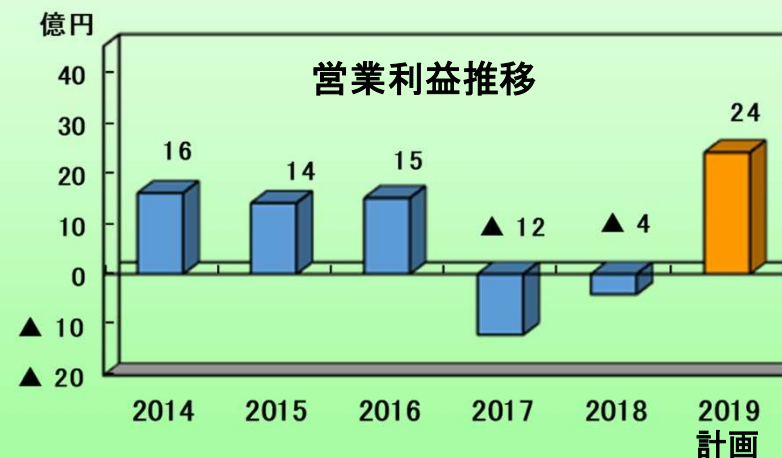
単位：百万円



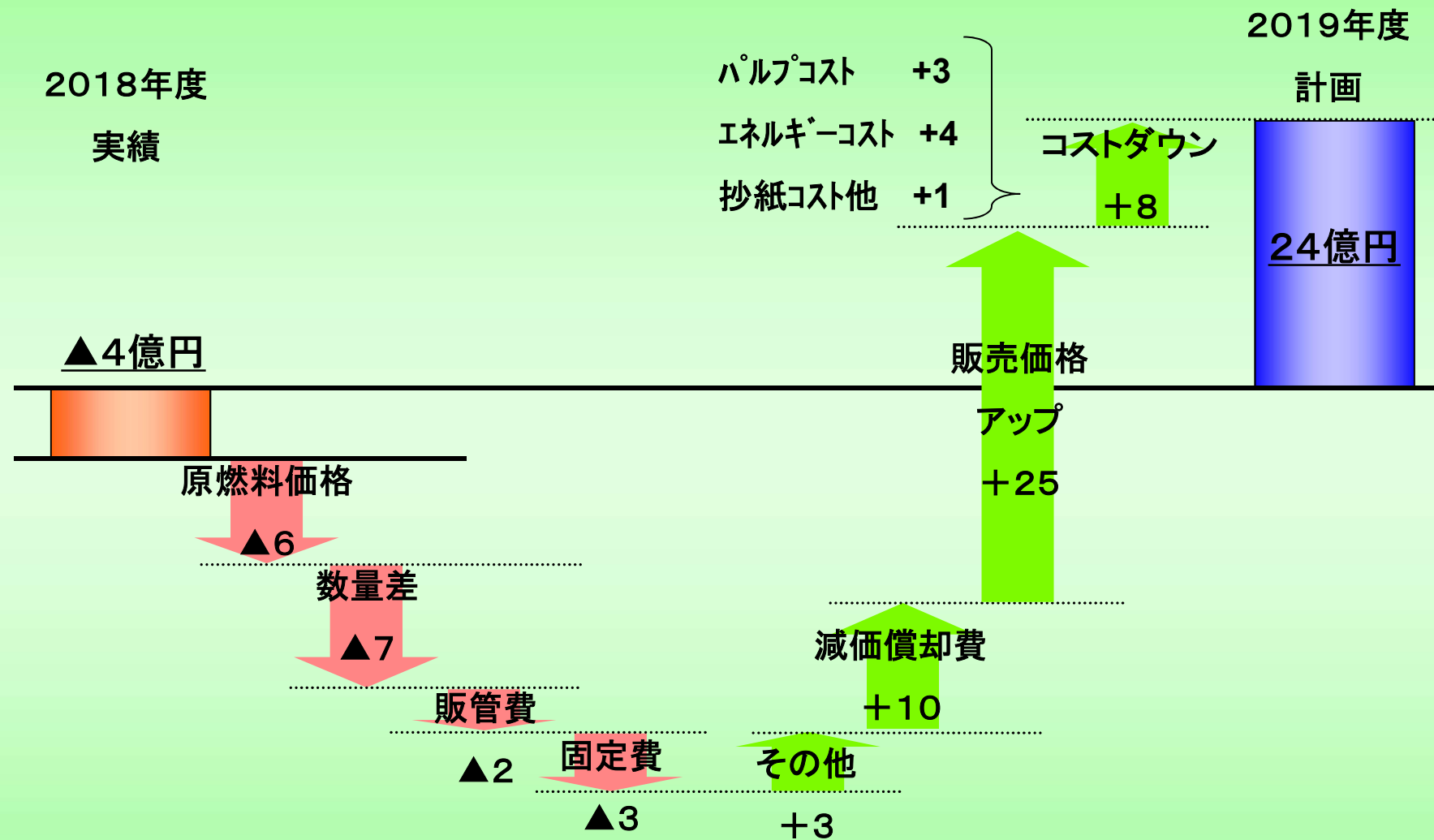
計画概要【連結】

単位：百万円

	2018年度 実績	2019年度 計画	増 減
売 上 高	96,716	99,600	2,884
営 業 利 益	▲397	2,400	2,797
経 常 利 益	121	2,350	2,229
親会社株主に帰属する 当期純利益	721	1,300	579
R O E (%)	1.5	2.7	1.2
為替レート(円/US\$)	110.9	108.7	▲2.2
減 価 償 却 費	7,979	6,969	▲1,010



連結営業利益増減内訳(計画)



セグメント別損益(計画)

単位:百万円

		紙・パルプ 製造事業	発電事業	その他	調整額	合計
2018年度	売上高	85,034	6,926	19,476	▲14,720	96,716
	セグメント 損益	▲1,982	1,315	162	108	▲397
2019年度 (計画)	売上高	87,600	7,000	20,000	▲15,000	99,600
	セグメント 損益	850	1,300	150	100	2,400
増減	売上高	2,566	74	524	▲280	2,884
	セグメント 損益	2,832	▲15	▲12	▲8	2,797

フォワード304 事業戦略ロードマップ

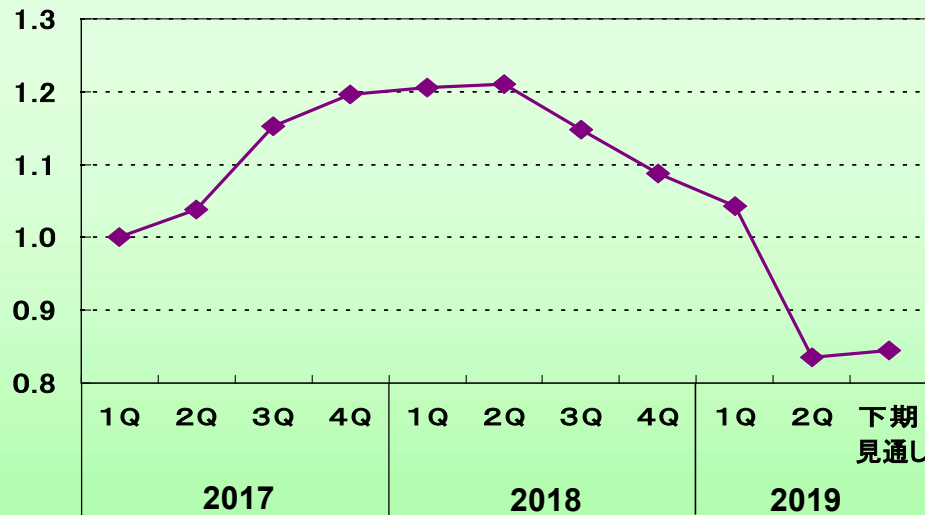
	2018年度				2019年度				2020年度					
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
パルプ事業 拡大	ラインナップ拡充 に向けて設備設置		稼働開始											
ナノレスト 事業 拡大・発展	高機能CNFパイロットプラント 建設計画化				高機能CNFパイロットプラント建設設置 (2021年4月稼働)								CNF樹脂展開強化(PDPを用いたマスターバッチ品の開発)	
合併事業 への参画	合併会社設立		食品トレイ事業 マプカ製造設備 設計・検討				2019年10月着工、2020年秋竣工				稼働開始		断熱シート事業 検討	
不動産の 有効活用	検討				実行									

フオワード304 取り組み状況①

◎パルプ事業拡大の取り組み

- ・2019年度のパルプ販売数量については、川内工場の停止が長期間であったことや、パルプ市況の悪化により、対前年と比較し減少。

・LBKP 市況推移



・パルプ販売数量推移(千トン)



フワード304 取り組み状況②

◎ナノフォレスト事業展開

●高機能セルロースナノファイバー パイロットプラント建設計画 2021年4月稼働予定

これまで進めてきた、高機能CNF品開発について高機能性の確立を達成したため、量産化へ向けたパイロットプラントの建設を決定。

※計画概要

生産能力 : 年間約60トン

- ①疎水化CNF「nanoforest-M」品のパイロットプラント(2021年稼働予定)
- ②高解繊CNFの量産化設備(2021年4月稼働予定)
- ③CNF100%成形体品のパイロットプラント(2022年稼働予定)

設置場所 : 高岡工場内(富山県高岡市)

投資総額 : 約24億円

延床面積 : 約1,650㎡

高機能CNFを新たに製品ラインナップに加えることにより、「nanoforest®」商品群の幅を広げ、営業展開の強化を図る。

さらに、CNF樹脂(PDP)を用いたマスターバッチ品の開発展開、そして、CNF樹脂展開強化設備の増強を図る計画。

フワード304 取り組み状況③ー1

◎合併事業への参画

- ・プラスチック使用量を大幅削減する新素材MAPKA[®](マップカ)
富山県 高岡工場内に製造設備を設置
2019年10月 着工、2020年秋 竣工予定

※計画概要

マップカシート生産能力 年間12,000トン

投資総額 約35億円

鉄骨 2階建て建屋、延床面積 6,612㎡

建築面積 5,530㎡、敷地面積 8,450㎡

①食品トレイ用マップカシート

⇒惣菜や弁当に使われている使い捨てプラスチック容器の代替えとして、
プラスチック使用量の削減に貢献。

②酸素バリア性マップカシート

⇒今回新たに酸素バリア性を有するマップカシートを新工場にて製造予定。
長期常温保存目的の食品向け、非常食への展開を計画。

「MAPKA[®]」は㈱環境経営総合研究所の登録商標です。

フォワード304 取り組み状況③-2

・新工場外観イメージ



・2019年9月26日 起工式開催



①紙パウダーの製造



②紙パウダーと
合成樹脂を混合



③シート製造設備にて
MAPKA®シートを製造・販売

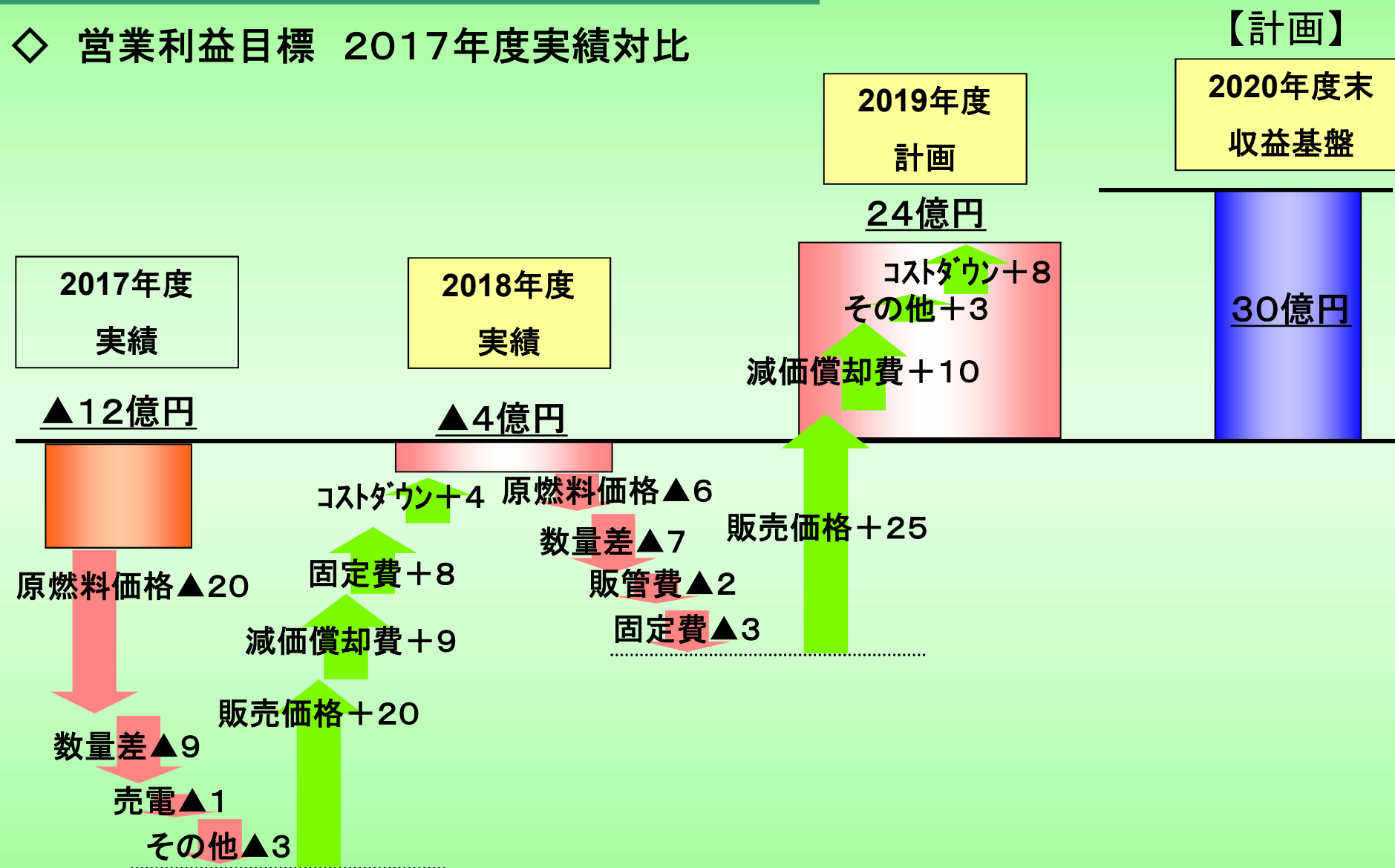


④食品トレイとして利用

MAPKA®製品画像提供 (株)環境経営総合研究所

フワード304 連結営業利益 進捗

◇ 営業利益目標 2017年度実績対比



主要原燃料価格の推移

●影響額

(単位:百万円/半期)

為	替	+1.0円/US\$	▲40
重	油	ドバイ+\$1.0/BBL	▲20
新	聞	+1.0円/kg	▲60
古	紙		

●2019年度上期 原燃料価格 (2009年度対比)

